長期化するコロナ禍における県内家計の消費行動の特徴と今後の方向性

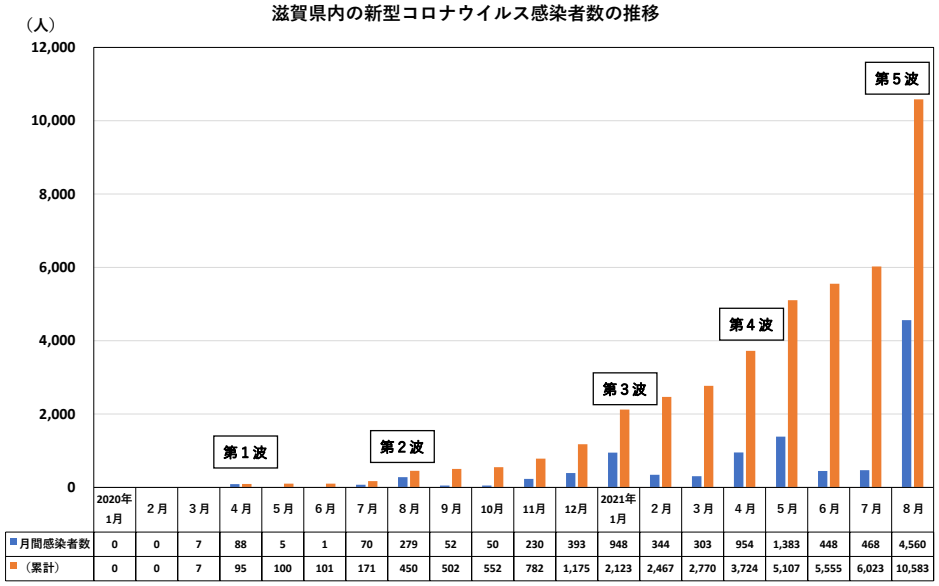
2021 年９月 28 日
㈱しがぎん経済文化センター
産業・市場調査部：志賀

はじめに

●県内の新型コロナウイルス感染者数と死者数の推移

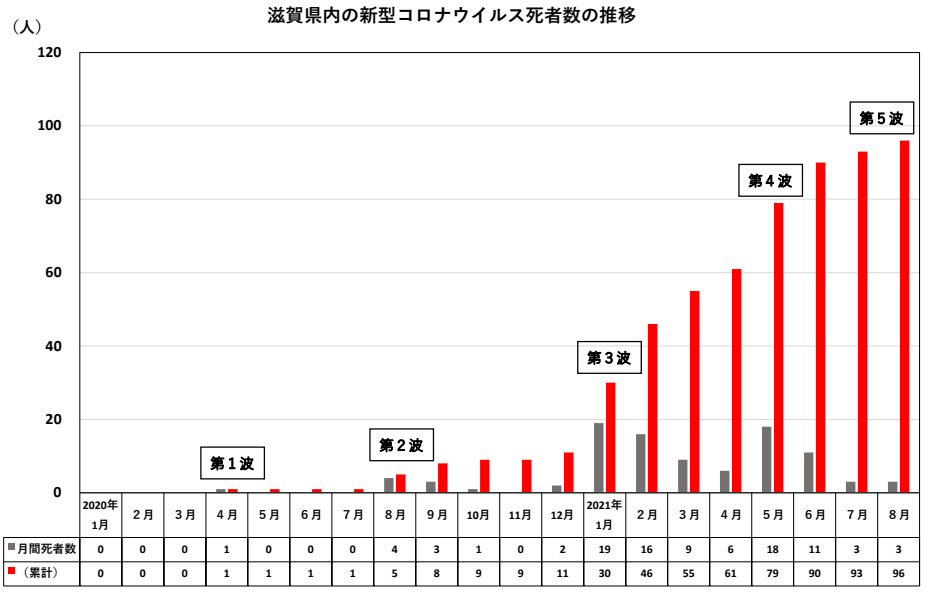
・滋賀県内の新型コロナウイルス（以下、「新型コロナ」と略す）感染者数の推移をみると、昨年３月５日、初めて患者の発生を確認後、第１波の４月には 88 人、第２波の８月は 279 人、第３波の今年１月には 1,000 人に迫る 948 人、第４波の４月から５月は２か月間で 2,000 人を超え、第５波の８月には 4,560 人と、今までにない感染者数となった。この結果、昨年年初からの累計は、８月末で 10,583 人と１万人を超えた。

・また、死者数は昨年４月 14 日、県内で初めての死亡者が出て以来、死亡者のいない月は４か月だけで、今年８月末までの累計では 100 人に迫る 96 人となっている。



	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2021年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月間感染者数	0	0	7	88	5	1	70	279	52	50	230	393	948	344	303	954	1,383	448	468	4,560
（累計）	0	0	7	95	100	101	171	450	502	552	782	1,175	2,123	2,467	2,770	3,724	5,107	5,555	6,023	10,583

（出所）ＮＨＫ「特設サイト・新型コロナウイルス」の中の「滋賀県の新型コロナデータ」



	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2021年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
■月間死者数	0	0	0	1	0	0	0	4	3	1	0	2	19	16	9	6	18	11	3	3
■（累計）	0	0	0	1	1	1	1	5	8	9	9	11	30	46	55	61	79	90	93	96

（出所）ＮＨＫ「特設サイト・新型コロナウイルス」の中の「滋賀県の新型コロナデータ」

●これまでの経過

・県のホームページに掲載された資料やＮＨＫニュースからこれまでの経過をみると、昨年１年間では、１月 29 日に「滋賀県新型コロナウイルス感染症対策本部」が設置され、４月 16 日に「緊急事態宣言」が全国に拡大されたことにより、知事は「滋賀１／５ルール」を提唱し、県民に外出自粛を要請した。

・５月４日、「緊急事態宣言」は５月末まで延長されたが、５月 14 日に当県を含め 39 県で同宣言は解除され、また、県では「コロナとのつきあい方滋賀プラン」を策定し、県独自の感染リスク判定基準を公表した。そして６月７日、「警戒ステージ」から「注意ステージ」に緩和された。

・しかし７月に入り、いわゆる第２波の到来とともに感染者数が増加し、17 日には「警戒ステージ」に引き上げられたが、全国では 22 日、「ＧｏＴｏトラベルキャンペーン」が始まった。

・８月は月間の感染者数が 279 人と、それまでで最も多かったが、９月に入り小康状態となり、19 日、イベント開催条件が緩和され、10 月 15 日には「警戒ステージ」（ステージ３）から最も軽いステージ１に移行した。

・しかし 11 月、再び感染者数が増えはじめ、17 日、ステージ１から「注意ステージ」（ステージ２）に引き上げ、そして年末にかけて第３波の到来が懸念されるなか、「ＧｏＴｏトラベルキャンペーン」が全国で一斉に停止され、外国人の新規入国を停止した（12 月 28 日）。

新型コロナウイルス関連の主な出来事（2020年3月～12月）

滋賀県内		全国	
年・月・日	主な出来事	年・月・日	主な出来事
2020・3・2～24	県内の県立中高、特別支援学校、市町立小中(一部は3日・4日～)が休校	2020・3・11	ＷＨＯ(世界保健機関)がパンデミックを宣言
3・5	滋賀県で初の患者発生を確認	3・24	東京オリンピックの延期が決定
		3・26	５都県知事が外出自粛等を求める共同声明
4・14	滋賀県で初の死亡者	4・7	東京都など７都府県に緊急事態宣言
4・16	三日月知事が「滋賀1/5ルール」を提唱	4・16	緊急事態宣言が全都道府県に拡大、13都道府県を特定警戒都道府県に
		5・4	緊急事態宣言を全都道府県を対象に5月31日までの延長を決定
5・14	滋賀県が独自の感染リスク判定基準を公表	5・14	政府が39県の緊急事態宣言を解除
5・23	滋賀県の新型コロナの感染者が100人に	5・21	緊急事態宣言 関西は解除、首都圏と北海道は継続
		5・25	緊急事態宣言を48日ぶりに全面解除
6・7	「コロナとのつきあい方滋賀プラン」のステージが「警戒ステージ」から「注意ステージ」へ移行		
6・10	新型コロナ感染拡大防止システム「もしサポ滋賀」の運用開始	6・19	都道府県境をまたぐ人の移動の自粛要請を全国で解除 厚生労働省が新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA)の運用開始
7・17	「コロナとのつきあい方滋賀プラン」におけるステージを「警戒ステージ」に引き上げ	7・22	「Go to トラベルキャンペーン」始まる
		8・17	2020年４～6月期の国内総生産(ＧＤＰ)の１次速報値(実質・季節調整値)が、新型コロナ感染拡大の影響を受けて前期(１～３月)より7.8％減、年率換算で27.8％減で戦後最大の落ち込みを記録
9・19	滋賀県の「コロナとのつきあい方滋賀プラン」に基づき、必要な感染防止策が担保される場合はイベント開催制限を緩和		
10・15	「コロナとのつきあい方滋賀プラン」が３ステージから４ステージに変更され、「警戒ステージ」から「滋賀らしい生活三方よしステージ」へ移行	10・29	新型コロナの国内感染者（クルーズ船の乗客・乗員等を含む。）が10万人を突破
11・17	「コロナとのつきあい方滋賀プラン」におけるステージを最も低い「滋賀らしい生活三方よしステージ(ステージ１)」から「注意ステージ(ステージ２)」に引き上げ	11・16	2020年７～９月期の国内総生産(ＧＤＰ)の１次速報値(実質・季節調整値)が、新型コロナ感染拡大で大きく落ち込んだ前期(４～６月)より5.0％増、年率換算で21.4％増
		12・28	「Go To トラベル」キャンペーンを全国で一斉停止 全世界からの外国人の新規入国を停止

（注）赤字は「緊急事態宣言」などの発出、解除。

（出所）滋賀県統計課「統計調査からみた新型コロナウイルスの県民生活等への影響」およびＮＨＫ「特設サイト・新型コロナウイルス時系列ニュース」から作成。

・今年に入り年明けとともに第３波が到来し、県では５日、「注意ステージ」（ステージ２）から「警戒ステージ」（ステージ３）に引き上げ、国も７日、関東の４都県を対象に２度目の「緊急事態宣言」を発出し、13 日には新たに７府県にも同宣言を発出した。１月の県内の感染者数は 1,000 人に迫る 948 人を数え、累計では 2,123 人と 2,000 人を超え、死者数も昨年来最多の 19 人、累計で 30 人となった。
・翌２月から３月にかけて第３波の影響が小康状態となり、県では「警戒ステージ」（ステージ３）から 「注意ステージ」（ステージ２）に引き下げ（２月 26 日）、国では１月に発出した「緊急事態宣言」を２か月半ぶりに全面解除した（３月 21 日）。
・しかし、４月に入ると再び感染者数が増え、第４波の到来となり、県では再度「注意ステージ」（ステージ２）から「警戒ステージ」（ステージ３）に引き上げ（４月 15 日）、県独自の「医療体制非常事態」を宣言した(26 日)。国では４都府県を対象に３度目の「緊急事態宣言」を発出(25 日)。この間の県内の感染者数をみると、５月の月間感染者数が 1,383 人となり、初めて 1,000 人を超え、累計でも 5,107 人と 5,000 人を超えた。
・４月から、医療従事者向けに続き高齢者向けのワクチン接種が始まり(12 日)、６月には職場や大学などで「職場接種」が全国各地で本格的にスタートし(21 日)、６月から７月にかけて感染者数の増加が抑えられた。しかし７月に入り、東京オリンピック開幕を控え、感染者数の急増(第５波)とともに、東京に４度目の「緊急事態宣言」が発出され(12 日)、８月には国内の感染者数が 100 万人を超え（６日）、急激な感染拡大となった。この間、県では「まん延防止等重点措置」の適用地域に追加され（８日）、「緊急事態宣言」の対象地域が拡大され、当県も追加された(27 日)。８月の県内の月間感染者数は過去最多の 4,560 人に上り、累計で 10,583 人と１万人を超えた。死者数の累計も 96 人となり、100 人に迫る多さとなった。

・このように、ワクチン接種が本格的に開始されるまでは、感染者数ないし死者数の増減に呼応する形で、「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」の発出や延期、解除、県では「コロナとのつきあい方滋賀プラン」のステージの上げと下げが繰り返されてきた。まさに、事態を先取りした事前の対策ではなく、後追いの形での対応、対策にとどまった。
・ワクチン接種が高齢者以外にも進展し、今後の感染者数、死者数の増加に歯止めがかかり、減少が期待されるが、新たな変異株の出現やワクチンの効力の減退など、まだまだ日常生活の中で警戒が必要な状態が続いているといえる。つまり、「新しい生活様式」の実践例にあるような基本的な感染対策をはじめ日常生活におけるさまざまな場面での新型コロナに対応した生活様式や働き方のスタイルの実践が求められている。

・そこで、ここでは昨年年初以来、コロナ禍が長期化する中で県内家計の消費行動がそれ以前とどのように変化し、さらに定着してきているか、その特徴について家計調査のデータを使い調査、分析したい。

新型コロナウイルス関連の主な出来事（2021年1月～8月）

滋賀県内		全国	
年・月・日	主な出来事	年・月・日	主な出来事
21・1・5	「コロナとのつきあい方滋賀プラン」におけるステージを注意ステージ（ステージ２）から警戒ステージ（ステージ３）に引き上げ	21・1・7	４都県(東京、埼玉、千葉、神奈川)を対象に緊急事態宣言を発出
		1・13	新たに７府県(大阪、兵庫、京都、愛知、岐阜、福岡、栃木)にも緊急 事態宣言を発出、合わせて11都府県に
2・26	「コロナとのつきあい方滋賀プラン」におけるステージを警戒ステージ（ステージ３）から注意ステージ（ステージ２）に引き下げ	2・28	７府県(大阪、兵庫、京都、愛知、岐阜、福岡、栃木)に発出されて いた緊急事態宣言が解除
3・1	滋賀県が「Go To イート」のプレミアム付き食事券の新規販売を再開	3・21	令和３年１月に発出された緊急事態宣言が２か月半ぶりに全面解除
		4・5	緊急事態宣言に準じた「まん延防止等重点措置」が大阪、兵庫および 宮城の３府県で初めて適用開始
4・15	「コロナとのつきあい方滋賀プラン」におけるステージを注意ステージ（ステージ２）から警戒ステージ（ステージ３）に引き上げ	4・12	まん延防止等重点措置を東京、京都および沖縄に適用開始 新型コロナウイルスワクチンの高齢者向け接種が全国で順次開始
4・26	滋賀県独自の「医療体制非常事態」を宣言	4・25	４都府県(東京、大阪、京都および兵庫)を対象に緊急事態宣言を発出
		5・12	４都府県に発出していた緊急事態宣言の期限を５月末までに延長し、新た に愛知および福岡に発出
		5・16	緊急事態宣言を北海道、岡山および広島に発出
		5・23	緊急事態宣言を沖縄に発出
		6・1	９都道府県に発出していた緊急事態宣言の期限を５月末から６月20日ま でに延長
		6・8	ワクチンの接種を職場や大学単位で行う「職場接種」の受付が全国で開始
6・18	４月26日からの「医療体制非常事態」を脱したと宣言	6・20	緊急事態宣言について、沖縄を除く９都道府県で解除。
		6・21	「職域接種」が全国各地で本格的に開始
7・7	県民向けのキャンペーン「今こそ滋賀を旅しよう！」の宿泊補助券等の販売を再開	7・12	東京に4度目の緊急事態宣言を発出、沖縄は8月22日まで延長へ
		7・23	東京オリンピックが開幕、ほとんどの競技が無観客に
		8・2	緊急事態宣言、きょうから6都府県に拡大 5道府県に重点措置
		8・6	国内の累計感染者数100万人超。新型コロナ 急激な感染拡大続く
8・8	まん延防止等重点措置の適用地域に滋賀県が追加される。期間は31日ま で	8・8	まん延防止等重点措置８県追加、期限は31日まで
8・24	滋賀県を緊急事態宣言の対象地域に加えるよう国に要請 県内の１日の感染者数が過去最多の235人に	8・20	緊急事態宣言７府県追加、まん延防止等重点措置10県追加　期限はとも に来月12日まで
8・27	緊急事態宣言の対象地域に滋賀県が追加される	8・27	緊急事態宣言８道県追加、まん延防止等重点措置４県追加　期限はともに 来月12日まで

（注）赤字は「緊急事態宣言」などの発出、解除。

（出所）滋賀県統計課「統計調査からみた新型コロナウイルスの県民生活等への影響」およびＮＨＫ「特設サイト・新型コロナウイルス時系列ニュース」から作成。

「新しい生活様式」の実践例

（１）一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の３つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

□人との間隔は、できるだけ２ｍ（最低１ｍ）空ける。
□会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
□外出時や屋内でも会話をするとき、人との間隔が十分とれない場合は、症状がなくてもマスクを着用する。ただし、夏場は、熱中症に十分注意する。
□家に帰ったらまず手や顔を洗う。
人混みの多い場所に行った後は、できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
□手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う（手指消毒薬の使用も可）。

※　高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

移動に関する感染対策

□感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
□発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。接触確認アプリの活用も。
□地域の感染状況に注意する。

（２）日常生活を営む上での基本的生活様式

□まめに手洗い・手指消毒　□咳エチケットの徹底
□こまめに換気（エアコン併用で室温を28℃以下に）　□身体的距離の確保
□「３密」の回避（密集、密接、密閉）
□一人ひとりの健康状態に応じた運動や食事、禁煙等、適切な生活習慣の理解・実行
□ 毎朝の体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養

（３）日常生活の各場面別の生活様式

買い物

□通販も利用
□１人または少人数ですいた時間に
□電子決済の利用
□計画をたてて素早く済ます
□サンプルなど展示品への接触は控えめに
□レジに並ぶときは、前後にスペース

娯楽、スポーツ等

□公園はすいた時間、場所を選ぶ
□筋トレやヨガは、十分に人との間隔を
もしくは自宅で動画を活用
□ジョギングは少人数で
□すれ違うときは距離をとるマナー
□予約制を利用してゆったりと
□狭い部屋での長居は無用
□歌や応援は、十分な距離かオンライン

公共交通機関の利用

□会話は控えめに
□混んでいる時間帯は避けて
□徒歩や自転車利用も併用する

食事

□持ち帰りや出前、デリバリーも
□屋外空間で気持ちよく
□大皿は避けて、料理は個々に
□対面ではなく横並びで座ろう
□料理に集中、おしゃべりは控えめに
□お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

イベント等への参加

□接触確認アプリの活用を
□発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

（４）働き方の新しいスタイル

□テレワークやローテーション勤務　□時差通勤でゆったりと　□ オフィスはひろびろと
□会議はオンライン　□対面での打合せは換気とマスク

※　業種ごとの感染拡大予防ガイドラインは、関係団体が別途作成

首相官邸 Prime Minister's Office of Japan　厚生労働省　内閣官房 新型コロナウイルス感染症対策推進室　新型コロナウイルス感染症対策▶（新型コロナウイルス感染症対策推進室 HP）

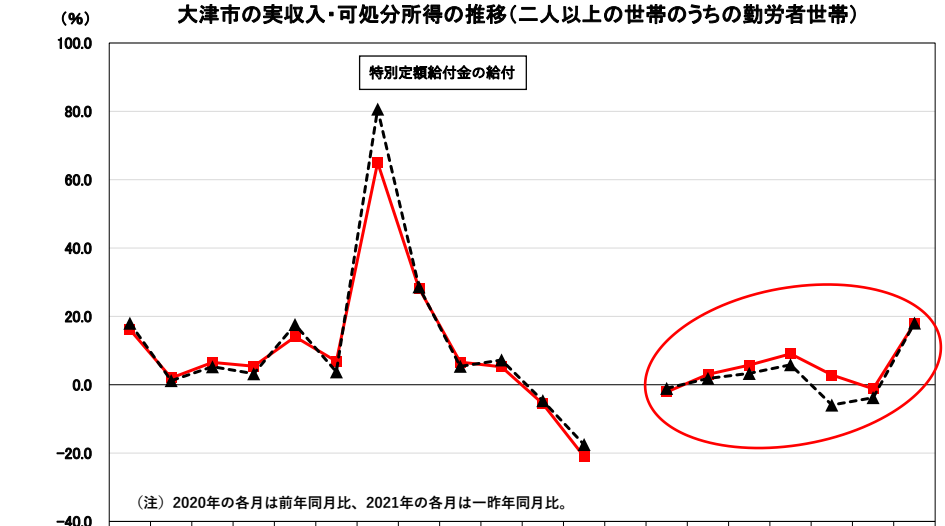
１．家計収入の変化

(1) 大津市の「実収入」、「可処分所得」の推移

・大津市の家計収入の動きを「家計調査」(大津市)のなかの「二人以上の世帯のうち勤労者世帯（対象世帯数は 46 から 56 世帯で月々変動あり）における「実収入」と「可処分所得」からみると、実収入は昨年７月から８月にかけて給付された国民１人付き一律 10 万円の「特別定額給付金」(※)により前年を大きく上回ったが(順に前年同月比＋65.0%、同＋28.3%)、年末にかけてマイナスとなった(11 月：同－5.6%、12 月：同－21.0%)。今年の動きを分析するため、新型コロナなどの影響がない一昨年(2019 年)との比較でみると、２月以降、プラスが続き、６月はマイナスとなったものの(一昨年同月比－1.2%)、翌７月には大幅のプラスとなった(同＋18.0%)。

・可処分所得も同様の動きを示し、今年の５月と６月はマイナスとなったものの(順に同－5.9%、同－3.8%)、７月は大幅のプラスとなった(同＋18.0%)。

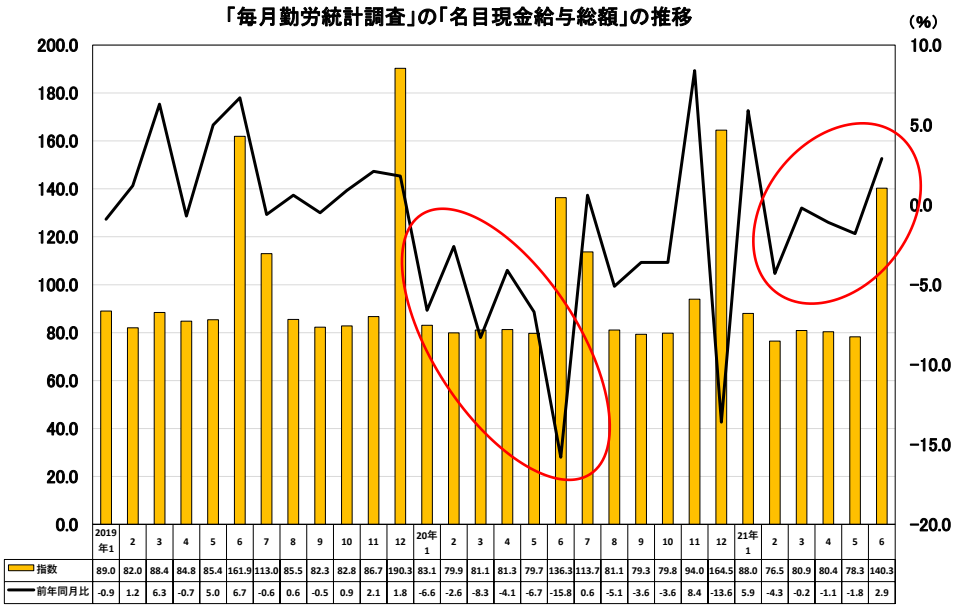
(※)「特別定額給付金」の給付対象者は、基準日（令和 2 年 4 月 27 日）において、住民基本台帳に記録されている者で、給付対象者 1 人につき 10 万円。



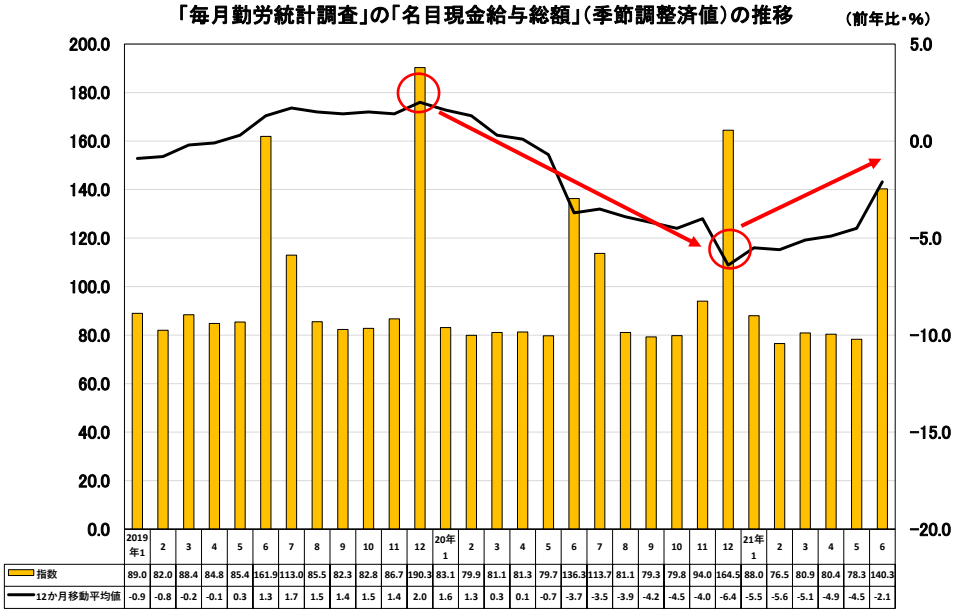
	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2021年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
実収入	16.1	2.0	6.5	5.4	14.0	6.9	65.0	28.3	6.6	5.2	-5.6	-21.0	-2.1	3.1	5.7	9.1	2.9	-1.2	18.0
可処分所得	18.0	1.2	5.3	3.2	17.6	3.8	80.7	28.7	5.4	7.3	-4.6	-17.5	-1.1	1.9	3.3	5.9	-5.9	-3.8	18.0

(2)「毎月勤労統計調査」における「名目現金給与総額」の推移

・民間事業所における毎月の賃金や労働時間などの動きを調査している「毎月勤労統計調査」(常用労働者５人以上の事業所、県内は約 690 事業所を対象)のなかの「名目現金給与総額」をみると、県内では一昨年末頃から昨年の夏頃にかけて新型コロナ感染症の拡大から事業活動の停止や縮小などの影響から減少傾向がみられたが、12 月を底に再び増加傾向がみられる。季節要素を除去するため 12 カ月移動平均値でみると、昨年１年間は減少傾向が続き、12 月をボトムにして今年に入りマイナス幅は縮小しているが、まだマイナスが続いている。新型コロナの影響が依然、続いているとみられる。



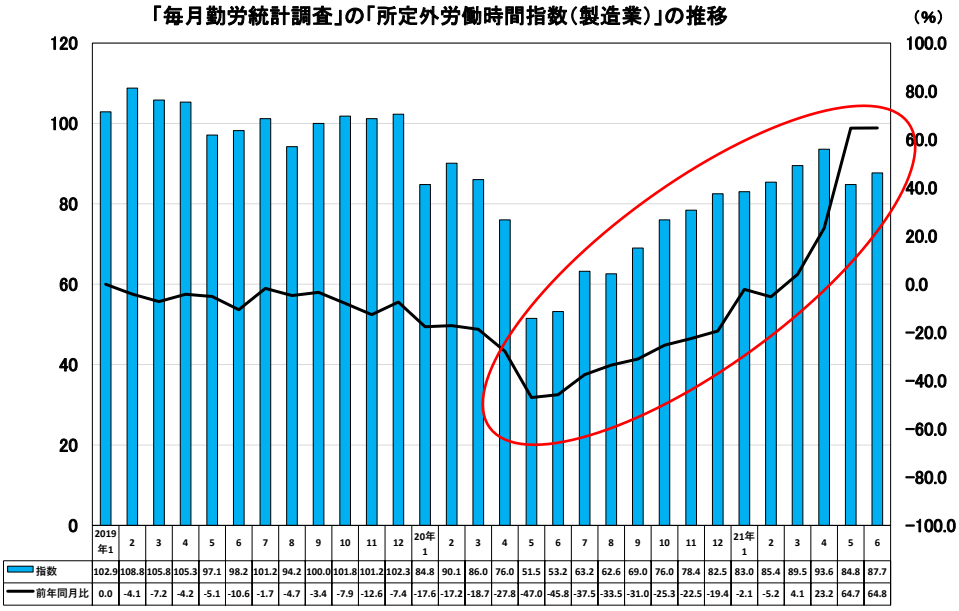
	2019年1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	20年1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	21年1	2	3	4	5	6
指数	89.0	82.0	88.4	84.8	85.4	161.9	113.0	85.5	82.3	82.8	86.7	190.3	83.1	79.9	81.1	81.3	79.7	136.3	113.7	81.1	79.3	79.8	94.0	164.5	88.0	76.5	80.9	80.4	78.3	140.3
前年同月比	-0.9	1.2	6.3	-0.7	5.0	6.7	-0.6	0.6	-0.5	0.9	2.1	1.8	-6.6	-2.6	-8.3	-4.1	-6.7	-15.8	0.6	-5.1	-3.6	-3.6	8.4	-13.6	5.9	-4.3	-0.2	-1.1	-1.8	2.9



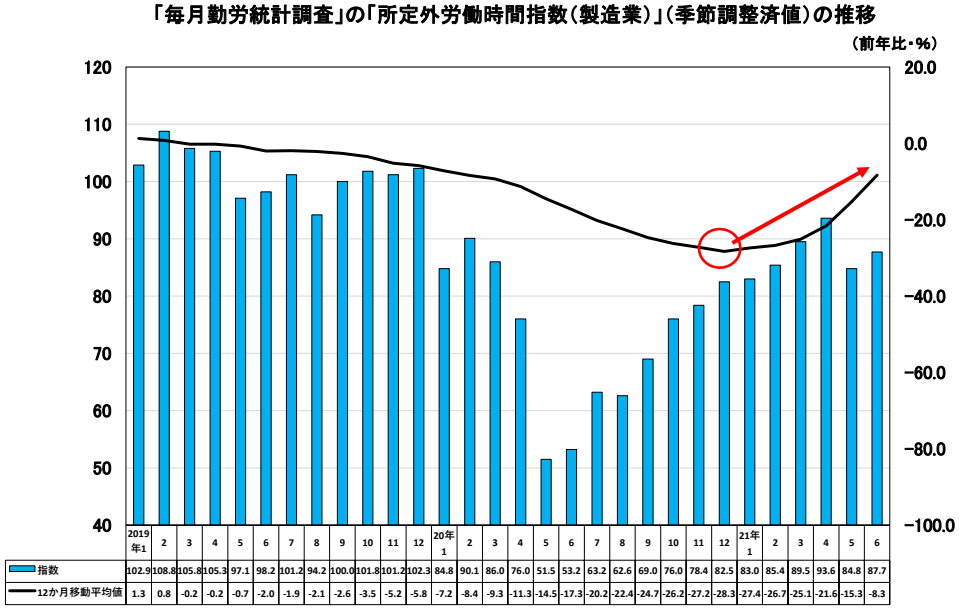
	2019年1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	20年1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	21年1	2	3	4	5	6
指数	89.0	82.0	88.4	84.8	85.4	161.9	113.0	85.5	82.3	82.8	86.7	190.3	83.1	79.9	81.1	81.3	79.7	136.3	113.7	81.1	79.3	79.8	94.0	164.5	88.0	76.5	80.9	80.4	78.3	140.3
12か月移動平均値	-0.9	-0.8	-0.2	-0.1	0.3	1.3	1.7	1.5	1.4	1.5	1.4	2.0	1.6	1.3	0.3	0.1	-0.7	-3.7	-3.5	-3.9	-4.2	-4.5	-4.0	-6.4	-5.5	-5.6	-5.1	-4.9	-4.5	-2.1

(3)「毎月勤労統計調査」における「所定外労働時間指数（製造業）」の推移

・実収入のなかの定期収入の動きを左右する超過勤務手当の元となる、いわゆる残業時間の推移を同調査からみると、県内では昨年の５月、６月の事業活動の停止や縮小などの時期をボトムに徐々に回復傾向がみられる。これも季節要素を除去するため 12 カ月移動平均値でみると、昨年 12 月を底に上向いているものの、依然として前年比マイナスが続いている。



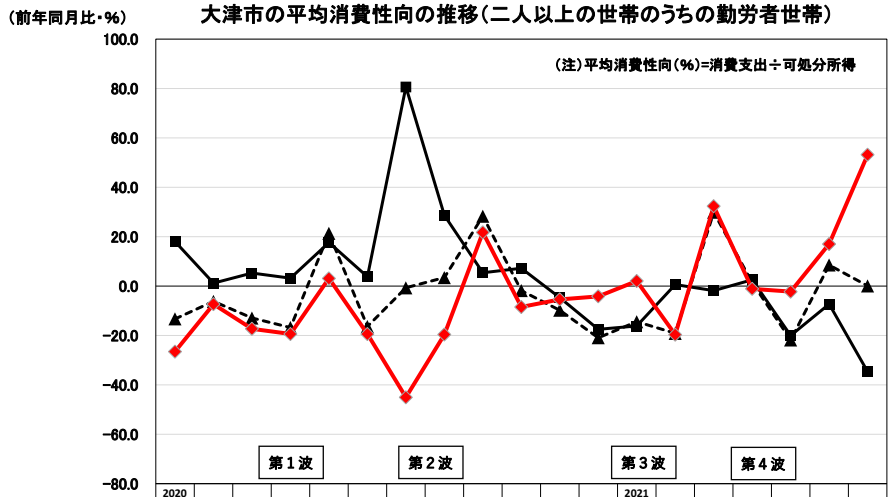
	2019年1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	20年1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	21年1	2	3	4	5	6
指数	102.9	108.8	105.8	105.3	97.1	98.2	101.2	94.2	100.0	101.8	101.2	102.3	84.8	90.1	86.0	76.0	51.5	53.2	63.2	62.6	69.0	76.0	78.4	82.5	83.0	85.4	89.5	93.6	84.8	87.7
前年同月比	0.0	-4.1	-7.2	-4.2	-5.1	-10.6	-1.7	-4.7	-3.4	-7.9	-12.6	-7.4	-17.6	-17.2	-18.7	-27.8	-47.0	-45.8	-37.5	-33.5	-31.0	-25.3	-22.5	-19.4	-2.1	-5.2	4.1	23.2	64.7	64.8



	2019年1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	20年1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	21年1	2	3	4	5	6
指数	102.9	108.8	105.8	105.3	97.1	98.2	101.2	94.2	100.0	101.8	101.2	102.3	84.8	90.1	86.0	76.0	51.5	53.2	63.2	62.6	69.0	76.0	78.4	82.5	83.0	85.4	89.5	93.6	84.8	87.7
12か月移動平均値	1.3	0.8	-0.2	-0.2	-0.7	-2.0	-1.9	-2.1	-2.6	-3.5	-5.2	-5.8	-7.2	-8.4	-9.3	-11.3	-14.5	-17.3	-20.2	-22.4	-24.7	-26.2	-27.2	-28.3	-27.4	-26.7	-25.1	-21.6	-15.3	-8.3

(4) 大津市の「平均消費性向」の推移

・大津市の消費活動を可処分所得に対する消費支出である「平均消費性向」からみると、昨年の６～８月にかけて前年を大きく下回り、「特別定額給付金」が一時的に貯蓄に回ったことがわかる。今年に入ると、第３波、第４波の頃は前年をやや下回ったが、それ以外の月ではプラスとなり、消費行動が徐々に回復していることがわかる。



	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2021年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
可処分所得	18.0	1.2	5.3	3.2	17.6	3.8	80.7	28.7	5.4	7.3	-4.6	-17.5	-16.2	0.6	-1.8	2.5	-20.0	-7.3	-34.7
消費支出	-13.3	-6.2	-12.9	-16.8	21.3	-16.3	-0.7	3.4	28.3	-1.8	-9.8	-20.9	-14.4	-19.1	29.9	1.4	-21.8	8.5	0.1
平均消費性向（前年同月比）	-26.5	-7.3	-17.3	-19.4	3.2	-19.4	-45.0	-19.6	21.7	-8.5	-5.4	-4.1	2.1	-19.6	32.3	-1.1	-2.2	17.0	53.2

２．家計消費支出の変化

(1)「消費支出」「食料」「光熱・水道」の推移

・「家計調査」（大津市）のなかの「二人以上の世帯」（対象世帯数は 82 から 93 世帯で月々変動あり）における「消費支出」の動きをみると、新型コロナの感染拡大の波（第１波から第４波）の前後に大きく落ち込み、その波の間の期間は逆に大幅に増加している。これは、「緊急事態宣言」の発出などに伴う外出自粛などにより消費が抑えられ、逆に同宣言の解除などにより消費活動が元に戻るというパターンが繰り返されているためとみられる。

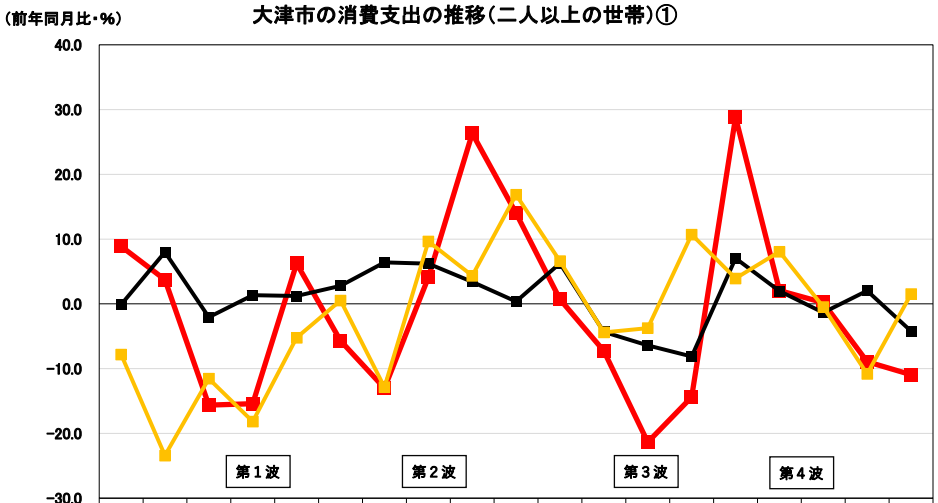
・消費支出のなかの「十大費目」のうちで、変動の大きい「住居」を除く９費目の動きを以下、順にみてみる。

・まず、「食料」については、昨年４月から 11 月までは前年比プラスが続いていたが、12 月から今年の２月までは前年を大きく下回り、４月以降も伸び悩んでいる。

・この間の特徴的な動きを品目別に詳しくみると、まず、昨年２月から６月にかけて保存性の高い食料品として「米」や「麺類」などの「穀類」が前年を大きく上回り、また、「粉ミルク」にも品切れが懸念され、買い急ぎや買いだめの行動が見られた。次に、「一般外食」が

４月、５月の間、外出自粛、３密の回避などから大幅に減少し、逆に「調理食品」が７月頃まで大幅に増加した。これは、“外食から内食(うちしょく)”というパターンがでてきたため、弁当やおにぎり、調理パンなどの主食的調理食品をはじめ、そうざい類や冷凍調理食品、折詰料理などが増えている。また、この間、家庭内での調理のために「油脂・調味料」が大幅に増加している点も注目される。さらに、「酒類」が“うち飲み”、“家飲み”が一般化し、３月以降、大きく増加している月が散見される。これらの特徴的な動きは今年に入ってからもみられ、外食を自粛し、“内食”と“うち（家）飲み”に飲食のパターンを変えていることがわかる。今後、外出自粛などの行動緩和が進めば、飲食パターンは一部で再び元に戻るとみられるが、この飲食パターンは新型コロナ感染の再拡大の都度、現れてくるものと考えられる。

・「光熱・水道」は、昨年、外出自粛で家庭で過ごす時間が増えたものの、暖冬や石油製品価格低下の影響から電気代、ガス代、灯油代などが前年比大幅のマイナスで推移した。今年に入ってからは昨年の反動で増加している分を除くと全体に減少傾向が続いている。



	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2021年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
消費支出	8.9	3.8	-15.6	-15.4	6.2	-5.7	-13.0	4.1	26.3	14.0	0.7	-7.3	-21.4	-14.4	28.8	2.0	0.2	-8.9	-10.9
食料	-0.1	8.0	-2.1	1.3	1.2	2.8	6.4	6.2	3.4	0.4	6.3	-4.3	-6.4	-8.1	7.0	2.0	-1.3	2.0	-4.2
光熱・水道	-7.8	-23.4	-11.5	-18.2	-5.2	0.5	-12.9	9.6	4.3	16.9	6.6	-4.4	-3.7	10.7	3.9	8.1	-0.5	-10.8	1.5

1世帯当たり1か月間の支出（二人以上の世帯）	食料（大津市）											
	2020年1月		2月		3月		4月		5月		6月	
	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比
食料	79,828	▲0.1	78,244	8.0	79,618	▲2.1	75,257	1.3	80,155	1.2	76,500	2.8
穀類	6,026	▲7.1	6,446	3.3	7,077	▲3.3	7,300	15.6	7,468	22.0	5,958	▲13.2
うち米	1,347	▲18.3	1,679	3.1	1,989	▲13.4	2,197	33.8	2,017	41.7	1,452	▲37.5
うちパン	2,899	▲3.4	2,796	▲7.5	2,870	▲13.8	2,746	▲12.5	2,917	▲4.0	2,673	▲8.6
うち麺類	1,250	▲5.5	1,406	21.0	1,706	32.7	1,785	64.4	1,895	49.8	1,464	21.4
魚介類	6,941	2.1	5,448	▲11.6	6,366	▲11.0	6,463	7.1	6,479	▲0.9	5,845	0.6
肉類	9,443	▲6.5	8,376	▲1.3	9,083	▲10.2	9,313	3.1	9,915	8.8	9,625	6.3
乳卵類	3,950	3.6	4,012	6.4	4,430	5.3	4,911	19.8	5,101	22.5	4,430	10.1
うち牛乳	1,072	▲13.1	1,088	▲4.3	1,193	▲15.0	1,335	▲3.3	1,530	1.3	1,372	▲7.0
うち乳製品	2,055	19.2	2,103	16.3	2,328	20.7	2,627	41.5	2,486	35.6	2,258	33.7
うち卵	823	▲3.6	821	▲0.7	910	3.8	949	10.1	1,085	32.2	801	▲6.9
野菜・海藻	8,930	▲6.4	7,854	▲12.5	8,803	▲9.7	10,139	4.3	10,854	12.8	9,972	3.3
果物	2,628	1.8	2,697	▲4.0	2,700	▲10.4	3,035	4.4	3,027	14.3	2,662	3.0
油脂・調味料	3,608	1.0	3,717	▲1.7	3,876	▲0.5	3,886	10.7	4,216	2.8	3,748	▲11.9
うち油脂	344	20.7	412	▲13.8	416	▲14.6	414	3.8	340	▲17.7	395	▲16.0
うち調味料	3,264	▲0.7	3,305	0.1	3,460	1.5	3,471	11.6	3,876	5.1	3,353	▲11.4
菓子類	6,320	4.0	7,117	9.8	7,144	3.6	6,477	6.3	7,025	7.2	6,793	11.4
調理食品	9,752	6.1	9,347	14.1	9,847	6.5	10,368	18.3	10,637	18.4	11,104	32.0
うち主食的調理食品	4,077	2.0	4,328	23.7	3,982	7.5	4,047	19.9	3,974	18.2	4,236	54.3
うち他の調理食品	5,674	9.2	5,018	6.9	5,864	5.9	6,321	17.4	6,663	18.6	6,869	21.2
飲料	3,828	▲2.9	3,970	14.6	3,913	▲17.0	4,210	8.9	4,665	2.0	4,318	0.2
酒類	2,605	▲16.5	2,716	▲15.2	3,251	10.9	3,595	72.4	3,570	6.0	2,205	▲31.0
外食	15,797	7.6	16,543	52.0	13,128	9.0	5,560	▲53.0	7,197	▲46.4	9,838	▲3.2
うち一般外食	14,292	3.8	14,991	50.3	11,511	1.9	5,353	▲53.1	7,131	▲45.2	9,813	2.4

1世帯当たり1か月間の支出（二人以上の世帯）	食料（大津市）											
	2020年7月		8月		9月		10月		11月		12月	
	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比
食料	80,148	6.4	88,005	6.2	79,550	3.4	80,511	0.4	82,116	6.3	94,226	▲4.3
穀類	6,394	0.8	6,683	4.1	7,412	▲2.5	7,200	7.1	6,516	0.8	8,419	12.3
うち米	1,695	16.7	1,486	▲15.5	2,713	▲5.3	2,317	32.9	1,126	▲21.3	2,025	23.3
うちパン	2,774	▲7.5	3,170	12.8	2,955	▲0.7	3,131	5.8	3,188	3.2	3,211	6.1
うち麺類	1,642	8.2	1,692	17.3	1,413	12.6	1,359	▲11.9	1,785	22.8	2,056	20.0
魚介類	5,777	0.2	6,039	1.8	5,853	7.4	5,434	▲7.2	5,837	▲11.3	8,833	▲7.0
肉類	9,255	6.9	9,779	▲0.2	9,579	0.2	9,823	▲1.1	9,889	0.4	11,829	1.1
乳卵類	4,317	▲1.2	4,230	5.2	3,770	▲3.6	3,968	▲0.5	3,915	▲6.8	4,064	▲2.8
うち牛乳	1,380	▲7.2	1,447	▲4.6	1,196	▲5.1	1,182	▲2.2	1,152	▲16.2	1,160	▲7.0
うち乳製品	2,087	9.3	1,965	16.0	1,720	▲2.7	1,892	1.3	1,779	▲5.4	1,880	0.3
うち卵	850	▲12.6	818	0.7	853	▲3.4	894	▲2.0	983	3.9	1,025	▲3.0
野菜・海藻	9,628	9.3	10,453	17.7	9,657	7.3	9,217	▲3.4	9,175	0.1	10,084	▲2.7
果物	3,104	14.2	3,816	11.4	3,385	11.8	3,164	14.1	2,753	1.5	3,690	17.9
油脂・調味料	3,485	▲8.9	3,413	▲11.2	3,617	▲5.2	3,693	▲8.9	4,280	6.7	4,992	7.3
うち油脂	379	▲30.7	394	▲1.7	309	▲21.6	434	38.2	433	1.2	512	49.3
うち調味料	3,106	▲5.2	3,019	▲12.3	3,308	▲3.3	3,259	▲12.8	3,847	7.3	4,480	3.9
菓子類	6,404	▲6.6	7,234	▲0.3	6,300	▲1.6	7,047	9.0	6,347	12.6	8,319	4.8
調理食品	12,069	32.9	11,882	7.5	10,497	8.4	10,459	2.9	11,088	13.8	13,674	▲1.7
うち主食的調理食品	4,153	25.4	4,299	2.7	3,840	▲0.5	4,507	14.7	4,835	19.6	4,788	0.2
うち他の調理食品	7,917	37.3	7,583	10.4	6,657	14.2	5,951	▲4.6	6,253	9.7	8,886	▲2.6
飲料	4,929	▲1.3	5,758	8.8	4,408	▲9.4	4,148	▲5.6	4,259	▲5.3	4,018	▲8.9
酒類	3,275	31.1	4,177	34.5	3,759	▲5.3	2,852	13.0	3,453	35.5	5,044	18.0
外食	11,511	0.9	14,541	5.0	11,313	17.4	13,508	▲2.1	14,603	23.0	11,261	▲33.4
うち一般外食	11,367	3.6	13,468	▲0.8	10,958	14.2	11,727	▲7.1	12,953	20.2	9,296	▲40.0

（注）　　は前年同月比 20%以上プラス、　　は同 20%以上マイナスを表示。　以下、同様。

1世帯当たり1か月間の支出（二人以上の世帯）	食料（大津市）													
	2021年1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月	
	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比
食料	74,716	▲6.4	71,883	▲8.1	85,225	7.0	76,750	2.0	79,081	▲1.3	78,050	2.0	76,767	▲4.2
穀類	6,587	9.3	6,223	▲3.5	7,616	7.6	7,229	▲1.0	7,351	▲1.6	7,033	18.0	6,792	6.2
うち米	1,453	7.9	1,686	0.4	1,971	▲0.9	2,192	▲0.2	2,268	12.4	2,219	52.8	2,008	18.5
うちパン	2,903	0.1	2,591	▲7.3	3,086	7.5	2,908	5.9	3,055	4.7	2,877	7.6	2,624	▲5.4
うち麺類	1,623	29.8	1,527	8.6	1,943	13.9	1,713	▲4.0	1,536	▲18.9	1,450	▲1.0	1,720	4.8
魚介類	6,052	▲12.8	5,815	6.7	6,480	1.8	6,326	▲2.1	6,454	▲0.4	5,835	▲0.2	5,237	▲9.3
肉類	9,675	2.5	9,119	8.9	10,194	12.2	9,678	3.9	9,859	▲0.6	9,150	▲4.9	8,583	▲7.3
乳卵類	4,086	3.4	3,609	▲10.0	4,172	▲5.8	4,027	▲18.0	4,025	▲21.1	4,114	▲7.1	4,015	▲7.0
うち牛乳	1,223	14.1	981	▲9.8	1,213	1.7	1,091	▲18.3	1,112	▲27.3	1,112	▲19.0	1,187	▲14.0
うち乳製品	1,947	▲5.3	1,791	▲14.8	1,949	▲16.3	1,980	▲24.6	1,978	▲20.4	2,025	▲10.3	1,884	▲9.7
うち卵	916	11.3	838	2.1	1,010	11.0	957	0.8	934	▲13.9	977	22.0	945	11.2
野菜・海藻	9,518	6.6	9,430	20.1	10,839	23.1	10,956	8.1	11,894	9.6	11,820	18.5	9,791	1.7
果物	2,729	3.8	2,566	▲4.9	3,095	14.6	3,048	0.4	2,894	▲4.4	3,094	16.2	2,708	▲12.8
油脂・調味料	3,638	0.8	4,100	10.3	4,478	15.5	4,146	6.7	4,142	▲1.8	4,132	10.2	4,061	16.5
うち油脂	347	0.9	474	15.0	614	47.6	416	0.5	447	31.5	399	1.0	478	26.1
うち調味料	3,292	0.9	3,626	9.7	3,864	11.7	3,730	7.5	3,696	▲4.6	3,733	11.3	3,583	15.4
菓子類	6,736	6.6	6,180	▲13.2	7,294	2.1	6,767	4.5	6,833	▲2.7	6,231	▲8.3	6,698	4.6
調理食品	10,256	5.2	10,127	8.3	11,319	14.9	9,696	▲6.5	9,799	▲7.9	9,585	▲13.7	9,952	▲17.5
うち主食的調理食品	4,556	11.7	4,680	8.1	4,641	16.5	3,905	▲3.5	4,000	0.7	3,560	▲16.0	3,284	▲20.9
うち他の調理食品	5,700	0.5	5,447	8.5	6,678	13.9	5,791	▲8.4	5,799	▲13.0	6,025	▲12.3	6,668	▲15.8
飲料	3,855	0.7	4,291	8.1	4,483	14.6	4,405	4.6	4,337	▲7.0	4,566	5.7	5,036	2.2
酒類	2,466	▲5.3	3,030	11.6	3,921	20.6	3,934	9.4	4,513	26.4	4,235	92.1	4,025	22.9
外食	9,118	▲42.3	7,392	▲55.3	11,335	▲13.7	6,538	17.6	6,981	▲3.0	8,256	▲16.1	9,872	▲14.2
うち一般外食	7,449	▲47.9	6,875	▲54.1	9,489	▲17.6	6,062	13.2	5,734	▲19.6	7,635	▲22.2	8,709	▲23.4

1世帯当たり1か月間の支出（二人以上の世帯）	光熱・水道（大津市）											
	2020年1月		2月		3月		4月		5月		6月	
	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比
光熱・水道	25,405	▲7.8	23,651	▲23.4	25,762	▲11.5	22,213	▲18.2	22,777	▲5.2	21,139	0.5
電気代	12,775	▲7.7	11,550	▲24.9	13,442	▲4.4	9,826	▲29.3	11,252	▲6.0	8,993	▲5.8
ガス代	4,592	▲1.7	4,684	▲30.0	4,954	▲18.2	5,443	▲14.4	5,265	▲3.1	4,840	▲0.4
他の光熱	1,795	▲15.0	1,263	▲30.8	717	▲49.3	242	▲51.1	54	▲67.3	14	▲80.6
上下水道料	6,243	▲10.1	6,155	▲12.0	6,649	▲12.4	6,701	4.8	6,205	▲4.0	7,292	11.3

1世帯当たり1か月間の支出（二人以上の世帯）	光熱・水道（大津市）											
	2020年7月		8月		9月		10月		11月		12月	
	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比
光熱・水道	16,981	▲12.9	20,964	9.6	19,375	4.3	20,169	16.9	18,887	6.6	20,566	▲4.4
電気代	7,106	▲15.3	9,895	9.9	9,996	1.9	10,256	23.3	8,772	9.1	9,289	▲2.8
ガス代	3,348	▲21.0	3,639	17.6	3,046	20.5	3,520	33.2	3,118	19.5	3,638	▲3.2
他の光熱	30	▲37.5	57	119.2	23	▲64.1	107	17.6	273	▲70.7	1,198	▲31.2
上下水道料	6,497	▲4.6	7,373	5.3	6,309	2.2	6,286	1.3	6,724	9.6	6,441	▲0.3

1世帯当たり1か月間の支出（二人以上の世帯）	光熱・水道（大津市）													
	2021年1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月	
	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比
光熱・水道	24,456	▲3.7	26,184	10.7	26,773	3.9	24,003	8.1	22,670	▲0.5	18,855	▲10.8	17,239	1.5
電気代	11,876	▲7.0	12,790	10.7	14,202	5.7	12,493	27.1	11,523	2.4	8,628	▲4.1	7,718	8.6
ガス代	4,562	▲0.7	5,128	9.5	4,648	▲6.2	4,585	▲15.8	4,329	▲17.8	3,970	▲18.0	3,339	▲0.3
他の光熱	1,561	▲13.0	1,631	29.1	976	36.1	120	▲50.4	90	66.7	2	▲85.7	26	▲13.3
上下水道料	6,456	3.4	6,636	7.8	6,948	4.5	6,805	1.6	6,728	8.4	6,255	▲14.2	6,155	▲5.3

(2)「家具・家事用品」「被服及び履物」「保健医療」の推移

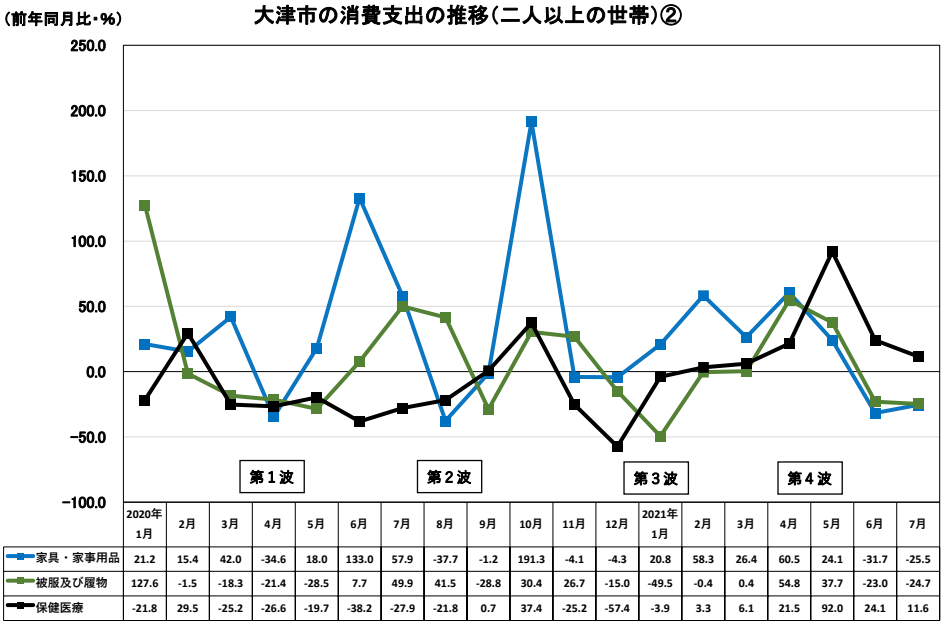
・「家具・家事用品」の支出額の動きを新型コロナの感染拡大の波（第１波から第４波）との関係でみると、各波の後に大きく増加している。これは、「緊急事態宣言」の発出などに伴い自宅待機や在宅勤務などで、自宅で過ごす時間が長くなり、そのための消耗品や耐久財の消費が促進されたためと考えられる。

・昨年からの動きで特徴的なものとしては、まず、「家事用耐久財」では炊飯器や電子レンジ、電気冷蔵庫や電気洗濯機、電気掃除機などの白物家電の動きが年初からみられ、今年に入ってからも大幅の増加がみられる。これは、外出自粛で在宅の機会が増え、いわゆる“巣ごもり”関連とみられる高機能タイプや省エネタイプなどの機器への買い替えが進んだものと考えられる。「冷暖房用器具」については、エアコンの買い替えのほか、ストーブや温風ヒーター、扇風機や空気清浄機などの冷暖房用器具などが大幅に増加しており、これは自宅待機や在宅勤務のための小型の冷暖房用器具や新型コロナ対策用の家電機器へのニーズに対応したものと考えられる。「一般家具」ではテーブル・ソファーや食器戸棚などが大幅プラスとなっている。これも“巣ごもり”関連と考えられる。「室内装備・装飾品」では、照明器具、室内装飾品、敷物、カーテンなどが堅調に増加している。一方、トイレットペーパーや洗剤などの「家事用消耗品」は昨年２月から６月にかけて、品薄懸念からの買いだめもあり大幅な増加がみられたが、今年に入り伸びは鈍化ないし反動減となっている。「家事サービス」は、粗大ゴミの回収料金や家電リサイクル代などの清掃代、家具やテーブルなどの修理代といった家具・家事用品関連サービスが今年に入り家庭用耐久財の増加に対応した形で増加している。

・「被服及び履物」では、「下着類」は比較的堅調に増加しているものの、他の品目は外出自粛の期間は減少し、自粛が緩和されると増加するというパターンがみられるが、総じて伸び悩んでいる。

・「保健医療」では、「医薬品」や診療代などの「保健医療サービス」は感染防止の観点から診療を控える人が増えたため、昨年は減少していたが、今年に入り金額でみても通常の動きに戻っている。また、マスクや紙おむつ、体温計などの「保健医療用品・器具」は、昨年の２月から６月にかけて品切れや品不足の状態のなかで大幅の増加がみられたが、夏頃から徐々に品不足が解消し、価格も戻り始めたため、伸び率は鈍化し、今年に入り昨年の反動はあるものの落ち着いた動きとなっている。

大津市の消費支出の推移（二人以上の世帯）②



	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2021年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
家具・家事用品	21.2	15.4	42.0	-34.6	18.0	133.0	57.9	-37.7	-1.2	191.3	-4.1	-4.3	20.8	58.3	26.4	60.5	24.1	-31.7	-25.5
被服及び履物	127.6	-1.5	-18.3	-21.4	-28.5	7.7	49.9	41.5	-28.8	30.4	26.7	-15.0	-49.5	-0.4	0.4	54.8	37.7	-23.0	-24.7
保健医療	-21.8	29.5	-25.2	-26.6	-19.7	-38.2	-27.9	-21.8	0.7	37.4	-25.2	-57.4	-3.9	3.3	6.1	21.5	92.0	24.1	11.6

1世帯当たり1か月間の支出（二人以上の世帯）	家具・家事用品（大津市）											
	2020年1月		2月		3月		4月		5月		6月	
	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比
家具・家事用品	13,688	21.2	8,100	15.4	14,008	42.0	6,251	▲34.6	9,461	18.0	17,378	133.0
家庭用耐久財	8,035	51.5	1,659	19.4	5,397	108.1	324	▲92.0	1,735	70.1	6,093	269.0
うち家事用耐久財	6,383	287.6	1,248	▲6.3	4,982	99.1	287	▲93.0	1,009	17.2	838	▲44.3
うち冷暖房用器具	1,509	71.1	411	774.5	96	152.6	38	−	56	51.4	4,337	17,970.8
うち一般家具	143	▲94.8	0	▲100.0	320	492.6	0	−	670	449.2	919	653.3
室内装備・装飾品	246	▲30.5	317	▲20.8	647	143.2	224	▲39.1	538	129.9	949	659.2
寝具類	102	▲91.6	530	118.1	1,562	76.3	238	▲73.5	222	▲21.8	1,727	184.0
家事雑貨	2,215	30.0	2,055	23.9	2,713	▲0.5	1,564	0.1	2,311	▲16.8	3,945	97.2
家事用消耗品	2,514	6.2	3,316	31.8	3,425	38.4	3,643	53.5	4,316	44.6	3,624	32.9
家事サービス	575	65.7	224	▲72.5	263	▲71.5	257	▲9.8	339	▲52.9	1,040	199.7

1世帯当たり1か月間の支出（二人以上の世帯）	家具・家事用品（大津市）											
	2020年7月		8月		9月		10月		11月		12月	
	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比
家具・家事用品	20,688	57.9	11,452	▲37.7	20,561	▲1.2	20,349	191.3	9,496	▲4.1	13,031	▲4.3
家庭用耐久財	7,511	453.9	2,722	▲76.4	12,207	13.5	6,985	376.1	2,034	▲38.8	4,447	26.4
うち家事用耐久財	5,649	2,356.1	598	▲93.1	6,491	16.7	5,577	429.6	1,442	2.6	4,378	55.2
うち冷暖房用器具	1,719	74.7	1,998	▲27.3	2,109	▲47.3	1,343	1,578.8	592	▲65.2	70	▲89.6
うち一般家具	144	2.1	127	▲24.9	3,607	203.1	65	▲80.5	0	▲100.0	0	▲100.0
室内装備・装飾品	3,675	926.5	381	▲22.9	219	▲53.0	6,586	5,780.4	927	164.9	208	▲74.7
寝具類	1,945	34.6	105	▲84.7	490	▲36.2	819	156.7	1,155	54.8	601	▲72.0
家事雑貨	3,311	37.0	3,684	109.8	3,374	8.5	2,397	8.1	2,132	▲1.8	2,903	6.1
家事用消耗品	3,721	7.5	3,713	12.7	3,702	▲21.2	2,991	28.6	2,628	▲9.0	4,231	9.2
家事サービス	526	▲87.0	847	35.7	568	▲44.5	571	5.2	620	47.3	642	23.0

1世帯当たり1か月間の支出（二人以上の世帯）	家具・家事用品（大津市）													
	2021年1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月	
	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比
家具・家事用品	16,539	20.8	12,822	58.3	17,707	26.4	10,033	60.5	11,741	24.1	11,876	▲31.7	15,417	▲25.5
家庭用耐久財	7,500	▲6.7	6,303	279.9	9,285	72.0	2,248	593.8	4,027	132.1	4,387	▲28.0	7,358	▲2.0
うち家事用耐久財	3,076	▲51.8	5,389	331.8	8,201	64.6	2,231	677.4	2,444	142.2	2,579	207.8	2,452	▲56.6
うち冷暖房用器具	4,258	182.2	833	102.7	885	821.9	0	▲100.0	1,570	2,703.6	1,742	▲59.8	4,791	178.7
うち一般家具	166	16.1	81	－	199	▲37.8	17	－	12	▲98.2	66	▲92.8	114	▲20.8
室内装備・装飾品	1,125	357.3	386	21.8	646	▲0.2	304	35.7	699	29.9	334	▲64.8	458	▲87.5
寝具類	1,266	1,141.2	757	42.8	542	▲65.3	727	205.5	332	49.5	686	▲60.3	1,038	▲46.6
家事雑貨	2,371	7.0	2,026	▲1.4	2,830	4.3	2,432	55.5	2,422	4.8	2,384	▲39.6	2,520	▲23.9
家事用消耗品	2,994	19.1	2,431	▲26.7	3,732	9.0	3,490	▲4.2	3,823	▲11.4	3,579	▲1.2	3,485	▲6.3
家事サービス	1,284	123.3	919	310.3	673	155.9	832	223.7	438	29.2	506	▲51.3	559	6.3

1世帯当たり1か月間の支出（二人以上の世帯）	被服及び履物（大津市）											
	2020年1月		2月		3月		4月		5月		6月	
	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比
被服及び履物	20,297	127.6	7,248	▲1.5	10,787	▲18.3	6,696	▲21.4	6,985	▲28.5	11,687	7.7
和服	8	－	0	－	0	－	0	－	23	－	42	▲50.6
洋服	12,604	249.0	3,423	18.0	5,021	▲25.2	2,696	16.5	1,893	▲51.8	4,888	1.4
シャツ・セーター類	2,450	51.0	1,028	▲21.0	1,649	▲37.3	1,439	▲31.3	1,346	▲27.9	2,405	▲3.4
下着類	1,402	51.1	556	58.9	536	▲21.6	362	▲39.7	1,090	62.9	1,344	70.3
履物類	1,817	34.9	1,062	▲15.3	2,392	25.4	1,146	▲1.9	747	▲54.5	1,644	52.6
被服関連サービス	605	107.9	301	▲0.3	581	54.9	434	▲62.8	1,042	18.3	274	▲48.7

1世帯当たり1か月間の支出（二人以上の世帯）	被服及び履物（大津市）											
	2020年7月		8月		9月		10月		11月		12月	
	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比
被服及び履物	12,359	49.9	12,709	41.5	7,027	▲28.8	15,517	30.4	13,861	26.7	14,616	▲15.0
和服	0	▲100.0	0	－	0	▲100.0	0	－	0	▲100.0	32	－
洋服	3,238	3.4	4,052	27.0	2,125	▲50.3	5,581	36.7	3,512	▲23.6	5,687	▲37.1
シャツ・セーター類	2,218	18.2	4,061	144.6	1,283	▲17.7	3,835	52.1	3,939	106.0	3,910	76.8
下着類	1,356	100.3	1,534	83.1	1,122	29.9	1,209	13.7	1,497	0.7	1,144	▲31.1
履物類	4,335	267.4	1,806	▲26.4	1,853	▲2.9	3,441	203.4	3,324	151.1	2,510	11.6
被服関連サービス	495	91.9	255	▲52.1	126	▲79.5	422	▲72.6	372	▲16.6	119	▲53.9

1世帯当たり1か月間の支出（二人以上の世帯）	被服及び履物（大津市）													
	2021年1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月	
	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比
被服及び履物	10,255	▲49.5	7,221	▲0.4	10,827	0.4	10,364	54.8	9,618	37.7	9,000	▲23.0	9,303	▲24.7
和服	0	▲100.0	0	-	0	-	0	-	0	▲100.0	0	▲100.0	0	-
洋服	3,421	▲72.9	3,883	13.4	4,530	▲9.8	3,311	22.8	2,758	45.7	3,629	▲25.8	2,848	▲12.0
シャツ・セーター類	2,180	▲11.0	967	▲5.9	2,500	51.6	1,784	24.0	2,361	75.4	1,933	▲19.6	2,226	0.4
下着類	1,225	▲12.6	746	34.2	1,046	95.1	707	95.3	1,103	1.2	1,254	▲6.7	1,362	0.4
履物類	980	▲46.1	1,131	6.5	1,023	▲57.2	1,080	▲5.8	1,878	151.4	1,021	▲37.9	1,651	▲61.9
被服関連サービス	1,330	119.8	39	▲87.0	786	35.3	2,297	429.3	713	▲31.6	280	2.2	449	▲9.3

1世帯当たり1か月間の支出（二人以上の世帯）	保健医療（大津市）											
	2020年1月		2月		3月		4月		5月		6月	
	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比
保健医療	14,591	▲21.8	14,599	29.5	13,155	▲25.2	13,015	▲26.6	9,606	▲19.7	10,228	▲38.2
医薬品	2,291	▲50.1	2,311	3.6	2,268	▲31.8	2,579	0.7	2,733	▲26.4	2,240	▲13.8
健康保持用摂取品	1,013	47.7	514	▲10.9	1,049	6.2	1,329	66.5	945	▲18.3	531	▲47.5
保健医療用品・器具	2,562	▲0.9	3,375	70.4	2,448	49.9	3,436	51.4	3,014	38.7	2,202	43.7
保健医療サービス	8,725	▲19.2	8,399	29.6	7,389	▲36.5	5,671	▲53.1	2,914	▲40.7	5,254	▲53.9

1世帯当たり1か月間の支出（二人以上の世帯）	保健医療（大津市）											
	2020年7月		8月		9月		10月		11月		12月	
	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比
保健医療	12,119	▲27.9	11,630	▲21.8	12,942	0.7	12,944	37.4	15,254	▲25.2	11,361	▲57.4
医薬品	2,127	▲18.1	3,033	▲11.2	2,052	▲16.9	2,830	33.2	1,935	▲24.9	2,279	▲13.5
健康保持用摂取品	1,209	37.1	888	▲21.6	609	▲53.7	567	▲21.0	789	▲47.9	1,363	0.1
保健医療用品・器具	2,406	2.5	3,731	129.2	3,452	21.0	2,696	70.2	3,295	▲7.9	2,864	18.0
保健医療サービス	6,378	▲41.9	3,978	▲54.2	6,830	10.0	6,851	37.2	9,236	▲27.4	4,855	▲76.0

1世帯当たり1か月間の支出（二人以上の世帯）	保健医療（大津市）													
	2021年1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月	
	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比
保健医療	14,020	▲3.9	15,085	3.3	13,956	6.1	15,810	21.5	18,439	92.0	12,691	24.1	13,527	11.6
医薬品	2,094	▲8.6	2,581	11.7	2,933	29.3	2,058	▲20.2	2,796	2.3	2,373	5.9	2,791	31.2
健康保持用摂取品	797	▲21.3	1,237	140.7	1,340	27.7	805	▲39.4	677	▲28.4	1,082	103.8	945	▲21.8
保健医療用品・器具	6,634	158.9	1,698	▲49.7	4,189	71.1	2,644	▲23.1	4,309	43.0	2,313	5.0	3,713	54.3
保健医療サービス	4,494	▲48.5	9,569	13.9	5,494	▲25.6	10,303	81.7	10,656	265.7	6,923	31.8	6,078	▲4.7

(3)「交通・通信」「教育」「教養娯楽」「その他の消費支出」の推移

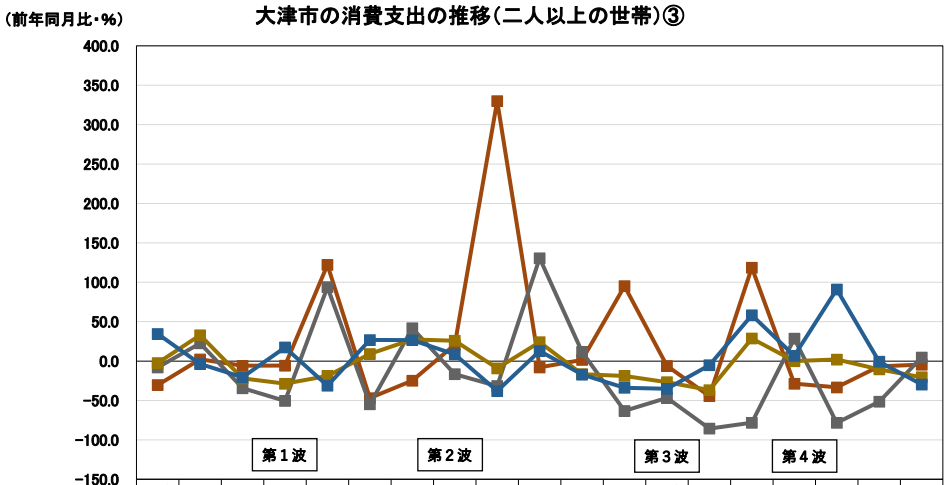
・「交通・通信」では、鉄道運賃や通勤・通学の定期代、バス代、タクシー代などの「交通」は在宅勤務や外出、出張の自粛などの広がりから昨年中、大幅の減少が続いていたが、今年の春頃から昨年の反動もあり、金額でみても前年を大きく上回っている。これは、オンライン会議の定着などから出張の自粛は続いているものの、観光客を含め人流が前年の同期に比べ増えているためと考えられる。「自動車等関係費」は自動車購入費が大きなウエイトを占めるため、該当する月によって大幅の増減となり、新型コロナとの関連性を認めることは難しいが、その中でガソリンをみると、昨年の３月から５月は観光地のほとんどが閉鎖ないし時間制限となり、外出が自粛されたため、前年を大幅に下回った。その後も６月、７月、９月、12 月から今年２月までは第２波、第３波の影響で大幅に減少した。しかし、３月以降、ガソリン価格の高騰もあり前年を大きく上回っている。携帯電話や固定電話の通信料や「通信」は、“巣ごもり”の生活様式により、外出自粛に伴い交通費が減った半面、携帯電話などの費用が増えたためと考えられる。なお、今年５月以降の減少は携帯電話基本料金の引き下げによるものとみられる。

・「教育」では、県立の中学校、高校、特別支援学校、市・町立の小中学校が昨年、３月から５月末まで休業となり（４月８日から授業再開したが、13 日から再び休業）、「授業料等」は３月、４月は大幅に減少し、５月に大幅増となった。一方、大学の授業料は減少が続いている。その中で、学習塾の月謝などの「補修教育」は大幅の増加が続いていたが、昨年の 10 月以降、大幅な減少となっている。これは、コロナ禍で塾での補修教育を止める家庭が増えたことやオンライン授業により月謝が一部減額されたためと考えられる。

・「教養娯楽」では、「教養娯楽用品」のなかの「教養娯楽用耐久財」がパソコンやその周辺機器を中心に昨年５月以降、大幅の増加となっている。これは在宅勤務のため増加したとみられるが、今年に入り落ち着いた動きとなっている。これに伴いインターネット接続料も昨年６月以降、高い伸びが続いている。また、「教養娯楽用品」ではゲームソフトなどの玩具や運動用具類が“巣ごもり消費”として昨年を通じて増加がみられた。「教養娯楽サービス」では、宿泊料やパック旅行費が外出自粛で大幅に減少しているが、自粛が緩和されると月により増加に転じている。

・「その他の消費支出」では、外出自粛、在宅勤務などからパーマネント代、カット代などの「理美容サービス」は昨年の４月以降大幅に減少している。ただ、自粛が緩和されると増加に転じている。また、ファンデーションや口紅などの化粧品を含む「理美容用品」、かばんやアクセサリーなどの「身の回り用品」も外出自粛とその緩和よって増減の月が分かれている。「たばこ」は感染症対策や健康意識の高まりなど昨年の１月から５月まで大幅の減少となっていたが、その後はその反動などから大幅の増加となっている。「交際費」も自粛が緩和されると増加するものの、基本的には減少傾向が続いている。

大津市の消費支出の推移（二人以上の世帯）③



	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2021年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
交通・通信	-30.4	2.2	-5.9	-5.6	122.1	-46.9	-24.8	20.7	330.0	-8.0	1.5	95.1	-6.1	-44.3	118.6	-28.7	-33.3	-6.7	-4.5
教育	-8.1	22.7	-34.4	-50.4	94.0	-54.7	41.7	-16.6	-31.6	130.6	11.6	-63.2	-46.7	-85.6	-78.2	28.5	-78.3	-51.5	4.7
教養娯楽	-2.4	32.9	-22.0	-28.7	-18.8	9.2	27.4	25.9	-9.1	24.1	-16.6	-18.8	-26.7	-36.8	28.7	0.0	2.0	-10.4	-20.4
その他の消費支出	34.6	-3.7	-20.5	17.3	-31.2	26.8	26.7	8.6	-38.0	12.8	-17.1	-33.8	-35.1	-5.2	58.3	6.7	91.0	-0.8	-29.7

1世帯当たり1か月間の支出（二人以上の世帯）	交通・通信（大津市）											
	2020年1月		2月		3月		4月		5月		6月	
	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比
交通・通信	37,274	▲30.4	47,786	2.2	31,032	▲5.9	53,040	▲5.6	93,631	122.1	28,499	▲46.9
交通	4,036	▲26.1	5,786	▲11.2	4,931	▲17.6	4,015	▲68.1	1,642	▲82.7	2,635	▲57.4
自動車等関係費	18,744	▲44.9	31,118	12.9	13,521	▲11.0	37,659	15.6	78,896	330.8	12,443	▲66.7
通信	14,494	2.7	10,882	▲14.1	12,580	6.5	11,365	3.0	13,093	▲8.7	13,422	32.8

1世帯当たり1か月間の支出（二人以上の世帯）	交通・通信（大津市）											
	2020年7月		8月		9月		10月		11月		12月	
	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比
交通・通信	28,961	▲24.8	35,086	20.7	160,762	330.0	32,809	▲8.0	33,683	1.5	78,603	95.1
交通	2,765	▲61.0	3,576	▲36.9	3,733	▲55.4	5,420	▲54.8	2,740	▲45.8	1,912	▲69.0
自動車等関係費	12,568	▲32.4	17,358	27.7	143,627	791.2	15,584	36.4	16,207	19.1	59,194	228.4
通信	13,629	6.4	14,152	44.3	13,402	3.9	11,805	▲3.5	14,736	1.5	17,497	8.8

1世帯当たり1か月間の支出（二人以上の世帯）	交通・通信（大津市）													
	2021年1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月	
	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比
交通・通信	35,014	▲6.1	26,595	▲44.3	67,836	118.6	37,830	▲28.7	62,476	▲33.3	26,594	▲6.7	27,665	▲4.5
交通	3,645	▲9.7	3,591	▲37.9	6,244	26.6	5,271	31.3	5,555	238.3	3,154	19.7	2,614	▲5.5
自動車等関係費	17,958	▲4.2	11,313	▲63.6	45,251	234.7	20,081	▲46.7	44,772	▲43.3	10,189	▲18.1	13,596	8.2
通信	13,410	▲7.5	11,691	7.4	16,341	29.9	12,478	9.8	12,150	▲7.2	13,251	▲1.3	11,455	▲16.0

1世帯当たり1か月間の支出（二人以上の世帯）	教育（大津市）											
	2020年1月		2月		3月		4月		5月		6月	
	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比
教育	7,968	▲8.1	8,690	22.7	14,122	▲34.4	13,746	▲50.4	31,251	94.0	7,086	▲54.7
授業料等	3,700	▲8.0	5,957	75.1	8,282	▲51.8	8,395	▲68.1	27,647	102.1	3,932	▲70.1
教科書・学習参考教材	165	650.0	125	52.4	1,851	82.4	394	36.8	32	39.1	85	3.7
補修教育	4,104	▲11.2	2,607	▲27.6	3,989	19.8	4,958	347.1	3,572	48.5	3,070	26.2

1世帯当たり1か月間の支出（二人以上の世帯）	教育（大津市）											
	2020年7月		8月		9月		10月		11月		12月	
	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比
教育	6,676	41.7	5,731	▲16.6	19,011	▲31.6	19,770	130.6	6,916	11.6	4,650	▲63.2
授業料等	4,761	91.2	705	▲85.5	15,549	▲40.0	19,370	219.1	5,592	138.0	2,029	▲75.4
教科書・学習参考教材	50	▲61.5	212	－	144	▲41.0	95	▲9.5	130	1,081.8	155	▲7.2
補修教育	1,865	▲10.9	4,814	139.1	3,318	104.2	306	▲87.3	1,194	▲68.8	2,466	▲41.6

1世帯当たり1か月間の支出（二人以上の世帯）	教育（大津市）													
	2021年1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月	
	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比
教育	4,243	▲46.7	1,254	▲85.6	3,085	▲78.2	17,660	28.5	6,773	▲78.3	3,440	▲51.5	6,990	4.7
授業料等	3,483	▲5.9	875	▲85.3	1,094	▲86.8	14,300	70.3	3,383	▲87.8	2,043	▲48.0	4,126	▲13.3
教科書・学習参考教材	129	▲21.8	50	▲60.0	215	▲88.4	518	31.5	76	137.5	79	▲7.1	146	192.0
補修教育	631	▲84.6	328	▲87.4	1,776	▲55.5	2,842	▲42.7	3,315	▲7.2	1,317	▲57.1	2,718	45.7

1世帯当たり1か月間の支出（二人以上の世帯）	教養娯楽（大津市）											
	2020年1月		2月		3月		4月		5月		6月	
	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比
教養娯楽	28,486	▲2.4	36,617	32.9	22,577	▲22.0	24,991	▲28.7	21,709	▲18.8	27,634	9.2
教養娯楽用耐久財	3,261	151.8	2,576	44.6	835	▲67.3	1,912	▲36.6	2,304	237.3	4,597	58.4
教養娯楽用品	4,776	▲12.6	7,631	81.3	7,473	1.5	8,304	11.0	8,133	21.8	7,389	14.1
書籍・他の印刷物	3,699	0.1	3,845	▲2.5	3,314	▲19.4	3,289	▲11.5	3,580	▲8.2	3,596	12.2
教養娯楽サービス	16,748	▲10.7	22,564	28.1	10,955	▲26.6	11,486	▲44.8	7,692	▲50.3	12,051	▲5.4
うち宿泊料	2,025	▲0.7	1,925	213.5	1,028	▲22.2	1,262	▲18.9	0	▲100.0	445	20.9
うちパック旅行費	1,045	▲54.6	4,884	▲5.3	383	▲86.2	0	▲100.0	33	▲97.6	978	119.8
うち月謝類	4,941	27.7	6,273	87.7	3,190	▲8.4	2,871	▲10.4	1,558	▲47.4	3,091	15.1

1世帯当たり1か月間の支出（二人以上の世帯）	教養娯楽（大津市）											
	2020年7月		8月		9月		10月		11月		12月	
	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比
教養娯楽	28,242	27.4	30,207	25.9	26,793	▲9.1	33,645	24.1	32,357	▲16.6	38,264	▲18.8
教養娯楽用耐久財	4,538	217.6	634	461.1	493	▲86.5	2,918	60.8	3,659	▲67.2	8,024	▲2.4
教養娯楽用品	11,073	130.1	9,495	93.3	8,566	30.2	8,299	76.9	7,457	23.9	10,223	29.4
書籍・他の印刷物	3,314	▲9.8	3,318	20.8	3,202	▲30.0	3,135	▲24.1	3,232	▲21.5	3,839	▲6.0
教養娯楽サービス	9,317	▲23.9	16,760	3.3	14,533	▲0.9	19,293	17.0	18,009	2.9	16,178	▲39.9
うち宿泊料	0	▲100.0	3,714	▲13.5	1,039	▲58.9	2,878	50.4	844	▲49.9	604	▲76.9
うちパック旅行費	247	▲67.5	2,168	1.6	1,662	▲18.1	1,947	30.8	1,872	19.2	509	▲93.5
うち月謝類	2,557	▲5.6	3,136	63.3	5,350	68.9	3,668	▲17.4	4,216	▲39.3	2,656	▲40.5

1世帯当たり1か月間の支出（二人以上の世帯）	教養娯楽（大津市）													
	2021年1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月	
	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比
教養娯楽	20,878	▲26.7	23,160	▲36.8	29,065	28.7	24,990	▲0.0	22,141	2.0	24,750	▲10.4	22,470	▲20.4
教養娯楽用耐久財	380	▲88.3	2,255	▲12.5	1,020	22.2	692	▲63.8	124	▲94.6	1,891	▲58.9	1,028	▲77.3
教養娯楽用品	5,593	17.1	4,603	▲39.7	7,965	6.6	7,746	▲6.7	6,753	▲17.0	6,186	▲16.3	7,661	▲30.8
書籍・他の印刷物	3,535	▲4.4	3,160	▲17.8	4,364	31.7	3,664	11.4	3,319	▲7.3	2,935	▲18.4	3,992	20.5
教養娯楽サービス	11,370	▲32.1	13,142	▲41.8	15,716	43.5	12,887	12.2	11,946	55.3	13,738	14.0	9,789	5.1
うち宿泊料	820	▲59.5	82	▲95.7	1,284	24.9	708	▲43.9	2,472	－	67	▲84.9	886	－
うちパック旅行費	0	▲100.0	0	▲100.0	409	6.8	423	－	24	▲27.3	1,627	66.4	155	▲37.2
うち月謝類	2,932	▲40.7	3,525	▲43.8	4,862	52.4	2,314	▲19.4	1,977	26.9	2,270	▲26.6	1,617	▲36.8

１世帯当たり１か月間の支出（二人以上の世帯）	その他の消費支出（大津市）											
	2020年1月		2月		3月		4月		5月		6月	
	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比
その他の消費支出	85,012	34.6	45,632	▲3.7	46,140	▲20.5	48,106	17.3	44,038	▲31.2	59,079	26.8
諸雑費	30,183	19.7	20,954	▲23.3	22,076	▲16.6	21,415	13.8	21,937	▲12.3	31,801	56.7
うち理美容サービス	4,447	69.7	3,008	10.0	3,489	7.3	1,421	▲55.9	2,339	▲39.0	4,558	68.4
うち理美容用品	5,345	6.9	6,427	65.9	4,582	▲31.4	5,172	24.1	4,628	▲12.7	6,279	17.3
うち身の回り用品	1,359	▲41.0	1,647	48.1	1,545	▲14.5	1,054	▲25.8	319	▲79.9	1,602	153.9
うちたばこ	612	▲21.8	380	▲16.7	241	▲70.8	327	▲69.1	430	▲55.1	1,320	69.9
交際費	43,541	62.3	16,300	84.1	4,825	▲44.1	15,734	15.1	16,227	▲18.5	19,399	20.5

１世帯当たり１か月間の支出（二人以上の世帯）	その他の消費支出（大津市）											
	2020年7月		8月		9月		10月		11月		12月	
	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比
その他の消費支出	60,570	26.7	60,754	8.6	45,325	▲38.0	61,000	12.8	45,331	▲17.1	53,807	▲33.8
諸雑費	26,680	16.6	27,071	29.2	22,171	▲2.7	25,587	▲3.8	22,525	0.7	23,479	▲17.1
うち理美容サービス	3,686	21.1	3,340	17.9	1,791	▲37.7	2,035	▲43.6	1,785	▲41.3	3,147	▲20.2
うち理美容用品	5,734	47.9	6,125	4.5	4,048	▲47.5	5,182	8.3	4,488	0.8	4,265	▲46.0
うち身の回り用品	3,864	97.6	2,804	247.9	1,015	▲24.9	3,955	415.0	881	▲45.2	724	▲62.1
うちたばこ	1,152	61.3	1,030	90.4	1,923	213.2	907	▲8.1	801	▲12.9	1,084	68.8
交際費	20,504	47.7	25,238	47.2	14,241	▲57.2	22,187	19.5	16,772	▲21.2	24,417	▲36.8

１世帯当たり１か月間の支出（二人以上の世帯）	その他の消費支出（大津市）													
	2021年1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月	
	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比	金額（円）	前年同月比
その他の消費支出	55,145	▲35.1	43,252	▲5.2	73,020	58.3	51,325	6.7	84,097	91.0	58,623	▲0.8	42,607	▲29.7
諸雑費	24,408	▲19.1	21,102	0.7	28,111	27.3	24,388	13.9	26,555	21.1	25,880	▲18.6	19,702	▲26.2
うち理美容サービス	1,845	▲58.5	2,584	▲14.1	2,867	▲17.8	3,711	161.2	2,932	25.4	3,267	▲28.3	3,326	▲9.8
うち理美容用品	4,519	▲15.5	4,487	▲30.2	5,642	23.1	4,658	▲9.9	5,800	25.3	4,631	▲26.2	4,352	▲24.1
うち身の回り用品	1,110	▲18.3	802	▲51.3	3,132	102.7	1,379	30.8	668	109.4	740	▲53.8	1,217	▲68.5
うちたばこ	860	40.5	848	123.2	1,774	636.1	1,126	244.3	1,220	183.7	1,262	▲4.4	787	▲31.7
交際費	22,410	▲48.5	13,332	▲18.2	25,862	34.4	16,073	2.2	15,380	▲5.2	17,172	▲11.5	15,826	▲22.8

３．新型コロナによる消費・生活パターンの変化の特徴と今後の方向性

・このように、県内家計の収入や支出の詳しい動きを主に家計調査（大津市）からみると、昨年１年間は学校の一斉休業をはじめ、自宅待機や在宅勤務に伴う外出自粛により、いわゆる“巣ごもり消費”などの従来とは全く異なる消費・生活パターンを確認することができた。例えば、外食から内食、うち（家）飲みへのシフト、小型の冷暖房用器具の購入やテーブル・ソファーの買い替え、病院、診療所への通院診療の自粛、マスクや紙おむつなどの保健医療用品の早めの購入、在宅勤務用のパソコンの購入、インターネット接続サービスの増加、一方、理美容サービスや理美容用品、交際費などの外出に伴う費用の節約などが特徴として挙げられる。

・今年に入ると、新型コロナの感染は第３波から第５波に継続、拡大したが、ワクチン接種が本格的に進められたことなどから、小康状態の様相を呈しているものの、新たな変異株の流行という脅威に晒され、再びの感染拡大の可能性もある。このような状況下、県内家計の消費・生活パターンは昨年の動きが続いているものの、一部で自粛疲れや昨年の反動などから増加に転じたものもみられる。しかし、感染拡大の早期の終息とそれに伴う日常生活の復帰を望むことより、昨年来の動きのようなコロナ禍での新しい生活様式に対応した消費・生活パターンにシフトしていくという、まさに“ウィズ・コロナ”の消費・生活パターンへの変化、定着が求められている。また、学校や職場での過ごし方もこれまでのスタイルから新しい“学び方”や“働き方”に徐々にシフトしていく可能性が高い。

・このような社会全体の変化はそれらの商品やサービスを提供する事業者をはじめ、その業者、業界に商品やサービス、原材料を提供する事業者などへも直接・間接的に波及し、業務内容の見直し、変更、新設、廃止といった形で影響していく。しかし、これらの消費・生活パターンの変化の事例をみると、そこには従来型の製品や商品、ビジネスモデルで対応可能なものもあるが、全く新しい発想やビジネスモデルで商品やサービスを開発、製造、販売・提供するものがみられ、新たなビジネスチャンスのヒントが潜んでいると思われる。新たなビジネスチャンスに向けての積極的な挑戦に大いに期待したい。

以上